

戦争体験の継承を考える



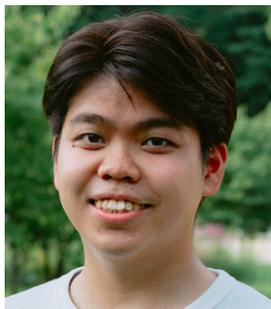
時々刻々と変化する国際情勢の中で、戦争体験の継承がより重要になっています。今回のシンポジウムでは、沖縄・広島・長崎で実践してきたパネリストと共にこれからの継承について考えます。この機会に一緒に考えてみませんか。



仲本 和
平和学習講師



藤田裕佳
一橋大学大学院
Reverse The Trend Japan代表



高橋悠太
一般社団法人かたわら
代表理事



石川勇人 (司会)
大阪大学大学院



狩俣日姫 (司会)
株式会社さびら
平和教育ファシリテーター

2024

日時

3.23(土)

13:30-17:00 (13:00開場)

会場

東京YWCA
カフマンホール

東京都千代田区神田駿河台1-8-11

第1部

パネルディスカッション

定員

100名

第2部

ワークショップ

参加方法

参加費

学生 500円/一般・会員 1,000円

右記QRコードから
お申込み下さい。



登壇者紹介



仲本和（平和学習講師）

1999年生まれ、沖縄県出身。沖縄国際大学卒業。2018年から中高生・大学生に向けて沖縄戦や在日米軍基地についての講義、ワークショップ、フィールドワークを行なっている。2022年には沖縄県主催シンポジウムに登壇。最近は、平和啓発事業や米軍基地問題発信事業に従事する。



藤田 裕佳（一橋大学大学院/REVERSE THE TREND JAPAN代表）

1999年生まれ。長崎大学多文化社会学部多文化社会学科卒業。現在は一橋大学国際・公共政策大学院グローバル・ガバナンスプログラムにて、国際政治学を専攻中。高校時代から高校生平和大使、大学時代はナガサキ・ユース代表団の一員として、核兵器廃絶を訴える活動を行ってきた。現在は国際NGO „REVERSE THE TREND“日本支部のユースコーディネーターとして活動している。



高橋悠太（一般社団法人かたわら代表理事）

2000年広島県福山市生まれ。中学校のクラブ活動で、被爆者らと出会い、核問題に関わり始める。22年、核兵器禁止条約締結国会議、NPT再検討会議に渡航し、現地でスピーチ。大学卒業後、一般社団法人かたわらを設立し、調査研究と講演で全国を巡る。



石川 勇人（大阪大学大学院 人文学研究科 博士後期課程）

1998年生まれ。那覇市出身。沖縄国際大学大学院修士課程修了。大学生の頃から沖縄戦の継承団体へ所属しながら、沖縄戦体験者へ聞き取り調査を行う。現在は、沖縄戦体験者のみならず、沖縄戦体験者の声を聞いてきた「記録者」への聞き取り調査も行っている。研究テーマは沖縄戦の記憶の形成と継承。専門は記憶研究、トラウマ研究、ライフヒストリー研究



狩俣日姫（株式会社さびら / 平和教育ファシリテーター）

高校卒業後留学を経て沖縄の文化や歴史を学ぶ重要性を感じ、帰国後教育現場を中心に平和教育を行う。2022年に株式会社さびらを共同創業し「平和教育ファシリテーター」として参加者同士の対話や問いかけを重視した教育プログラムを実践。

東京YWCAカフマンホール

住所：東京都千代田区神田駿河台1-8-11

- JR「御茶ノ水駅」より徒歩4分
- 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」B1出口より徒歩4分
- 東京メトロ半蔵門線・都営地下鉄新宿線・三田線「神保町駅」A5出口より徒歩8分
- 都営地下鉄新宿線「小川町駅」B5出口より徒歩8分
- 東京メトロ丸の内線「御茶ノ水駅」より徒歩5分



【主催】

公益財団法人東京YWCA
平和と正義委員会
むさしの平和チーム

【お問い合わせ】

TEL：03-3293-5456

E-mail:peace-maker@tokyo.ywca.or.jp